



武蔵村山RC  
第46代クラブ会長  
波多野 晃夫



# Weekly Report

第2209回例会 2018年2月7日 国際ロータリー-第2530地区

2017~18年度RI会長 イアン H. S. ライズリー-2530地区ガバナー 青田 雅俊

東京武蔵村山RC テーマ

「共に学び、そして実践しよう」

## 本日の例会

全員クラブ協議会

2017~18年度RIテーマ



ロータリー:  
変化をもたらす

## 次回の例会

卓話 「ロータリー-希望の風」  
社会奉仕委員

【第2208回例会週報】2018年1月31日(水)

司会 原田 友義 SAA会場運営委員

点鐘 波多野 晃夫 会長

斉唱

「我等の生業」  
ソングリーダー 見延 壽昭 会員

## 出席報告

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
35名	23名	75.00%	なし

- 事前メーキャップ  
比留間 孝司 会員 (東京福生RC)
- 出席免除会員  
比留間 市郎 会員 榎本 昭 会員  
波多野 稔 会員

## 会務報告 波多野 晃夫 会長

- 会員候補者について  
阿久津圭吾氏のお知らせ後、2週間以内の意見申し出はありませんでした。今後クラブ内規に従い、手続きを進めることとなります。
- 第4期ホストファミリーについて  
4番目のホストファミリー協力の申し出がありませんでした。青少年交換担当の田代会員にお引き受け頂くことになりました。
- ロータリー財団の寄付の件  
当クラブの実績は0円です。  
2月8日開催のセミナーで寄付一覧資料で0円の表記となる予定。

会務報告続き...

- 地区研修セミナー案内  
3月5日開催、12時登録開始。  
出席予定者の方はよろしくお願ひします。
- 地区大会速報の件  
2月20日 会長、幹事会15:30~開催

## 幹事報告 新海 正人 幹事

- ロータリーレート2月1ドル=110円
- 東京池袋西RCより、  
メールアドレス変更の報告



## 委員会報告

- 次年度幹事 比留間 一義 会員  
2018-2019年度幹事セミナーについて  
3月5日13時から、東武ホテルにて開催。  
対象者は、藤野豊、宮崎茂夫、金井一三、木内敬三九、比留間孝司会員です。  
2月23日までに出席報告をお願いします。
- 金井 一三 会員  
商工会商業部主催「お見合いフェスタ」について案内と協力の依頼  
2月25日(日) 17時~20時  
会場: Tre Monte (トレモンテ)  
ロータリー会員の皆様のご協力を宜しくお願いします。
- 青少年奉仕委員会 佐藤 貢 委員長  
ジュニアサッカー大会について  
3月3日 真如苑グラウンドにて開催します。  
会員は8:30集合、9時開会、15時閉会式の予定です。  
雨天等の場合は翌4日に順延となります。

裏面へ続きます...

○プログラム委員会 宮崎 茂夫 委員長

- ・本日の卓話は、  
中澤英雄会員（イニシエーションスピーチ）  
見延壽昭会員（ロータリー財団について）
- ・地区大会について  
2月20日～21日 京王プラザホテルにて開催  
一般会員は、21日12:30 会場受付のロビー  
に集合願います。

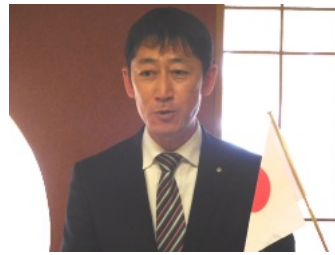
○職業奉仕委員会 田中 伸彦 委員長

会員プロフィールを未提出の方は、提出を急いでください。

○親睦委員会 比留間 一義 委員長

- ・新年会の会計報告  
収入183,000円 支出248,000円  
差額65,000円は親睦費で補填しました。

イニシエーションスピーチ



中澤 英雄 会員

私は、多摩信用金庫村山支店 支店長の中澤英雄と申します。  
東京オリンピックの翌年の昭和40年12月13日に埼玉県入間郡（現在の富士見市）にて生まれ、現在52歳です。  
出生後まもなく、山口県の新南陽市というところに転居し、海沿いにコンビナートが立ち並び自然豊かな田舎の町で小学校2年まで過ごしました。  
その後横浜市南区に2年間住み、小学4年に上がるタイミングで現在実家のある東大和市の狭山という町に移り住みました。  
子供のころはとにかく野球が好きで、小学校時代はソフトボール、中学は野球部に入学しました。  
大学受験においては、子供のころに転居が多かった影響なのか、新しい場所で一人暮らしをしたくなり、親に頼み込んで名古屋の愛知学院大学という大学に入学しました。  
私にとって名古屋で過ごした4年間は、社会人として現在に至るまでの礎となる経験をさせて頂くことができました。  
4年間、個人の酒屋でアルバイトをしていましたが、当時は配達を担当する地域の飛び込み開拓や御用聞きなどをしていたことは、たましん入庫後の営業活動にも役に立つ経験ができたと思っています。  
自分のやりたい仕事を軸に就職活動を進めましたが、最終的に自分が希望していた百貨店と地元企業のたましんに絞りましたが、仕事を通じて地域に貢献できる「たましん」を選択しました。  
平成9年、残堀支店の時に、金庫職員の妻と出会い翌年2月に結婚しました。子供に恵まれず、現在も夫婦で、たましんに勤めています。  
たましんに入庫して、今年4月で丸30年を迎えますが、現役支店長では珍しく、これまで私は営業店の経験しかありません。また、管理職の期間を除く21年間は営業担当、営業課長と全て支店でお客さまと直に接する仕事をしてきました。そして多くのお客さまと出会い、多くの勉強・経験をさせていただきました。  
ロータリークラブという、初めての経験をさせていただくことで、様々な方々と知り合えたことに感謝しています。  
これから地域の皆様力になれるよう精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお願ひします。

卓話



「ロータリー財団について」  
見延 壽昭 会員

地区方針では、寄付について年間150ドル以上、恒久基金へ30ドル以上、平和センターへ20ドル以上、ポリオ基金へ30ドル以上で合計230ドル以上が示されていますが、昨年12月時点では、東村山RCと当クラブが実績ゼロであります。

2月の地区大会では、全クラブの寄付実績報告があるようです。当クラブでも対策が必要と思われる。他クラブの例で、クラブ予算に寄付を組み込むなど、担当だけでなく皆で共有している事例などあります。財団に対し、どのように向き合うか、検討の必要があります。

(会員意見)

- ・対策案として、担当が依頼袋を用意して協力を要請する方法がある。  
(全会員が年100ドルを目標)
- ・担当のみの対応では、よくない。  
全員が財団を認識していただきたい。  
クラブとして出し合うかたちが望ましい。
- ・過去には寄付について、依頼者へ出向きお願いすることをしていた。
- ・一律に集め、不足分はまだ納めていない人に依頼するなど協力の体制が必要。
- ・寄付については、委員会だけでなく理事会で決めるべき。目的が明確でないと、なかなか集まらない。目標を明確にする必要がある。

(この件の結論)

地区では、当初一人、年100ドルの寄付を設定している。財団の要請に基づき、各自一律11,000円の寄付をお願いする。  
2月の地区大会が迫っている為、とりあえずニコニコBOX会計で対処することにした。



ニコニコBOX

ニコニコはありませんでした。  
今回計 0円 累計 916,000円